

NIPPO®

ニッポー電子タイムレコーダー

NTR-6700 シリーズ

NTR-6700/6710

取扱説明書



株式会社テクノ・セブン

ご採用にあたって

このたびは、ニッポータイムレコーダーNTR-6700シリーズをご採用いただき誠にありがとうございました。

本機は、「もっとやさしく」、「もっと快適に」をモットーに使う人の立場に立って使いやすさを最優先に開発したものです。

この説明書をご覧いただき、よくご理解の上ご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

目次

安全にお使いいただくために.....	1	締日変更のしかた.....	8
梱包からの取り出しかた.....	2	時計の合わせかた.....	9
ご使用前に.....	3	年月日の合わせかた.....	10
電源の入れかた.....	3	始業時刻設定のしかた.....	11
印字の確認.....	3	出退切替時刻設定のしかた.....	12
各部の名称とはたらき.....	4	終業時刻設定のしかた.....	13
前面カバーが取り付けられているとき..	4	日替設定のしかた.....	14
前面カバーが外されているとき.....	5	残業設定のしかた.....	16
カードキーについて.....	6	時報設定のしかた.....	19
カードキー.....	6	故障かなと思う前に.....	22
設定モードにする.....	6	エラーコードと処理のしかた.....	23
設定が終わったら.....	7	リボンカセットの交換.....	24
		壁かけ用取付穴寸法.....	25

ご愛用者カードと保証について

「ご愛用者カード」は、所定事項をご記入の上、当社までご返送くださいますようお願いいたします。アフターサービスなどの資料とさせていただきます。

「品質保証書」は、ご購入年月日・お買い上げ店名などの記入をご確認いただき、大切に保管するようお願いいたします。

ご注意

1. 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは禁止されています。
2. 本書の内容についてはおことわりなく、変更する場合があります。
3. 本書の内容については万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。

安全にお使いいただくために

警告



- ◇ ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所で使用しないでください。
- ◇ この機械の上にく花瓶、植木鉢、コップ>や水の入った容器、または金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の恐れがあります。
- ◇ 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工しないでください。また重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災・感電の恐れがあります。
- ◇ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。



- ◇ この機械の前面カバー以外は外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の恐れがあります。
- ◇ この機械を改造しないでください。火災・感電の恐れがあります。



- ◇ 万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。すぐ電源プラグをコンセントから抜いて、販売会社あるいは最寄りの弊社営業所にご連絡ください。
- ◇ 万一、異物<金属片、水、液体>が機器の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、販売会社あるいは最寄りの弊社営業所にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となることがあります。

注意

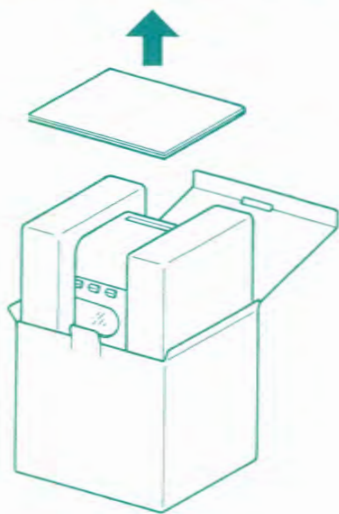


- ◇ 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の恐れがあります。
- ◇ 本機の汚れを落とす場合は、空拭きするかお湯で良く絞った布をご使用ください。ベンジンやシンナーなどはご使用にならないでください。
- ◇ コピー機やファックスなど強い電力を使用する機械類と同一のコンセントを使用しないでください。機械の作動に影響を与えることがあります。
- ◇ 電源プラグと電源コンセント部分にゴミがたまると、湿気などにより漏電事故を起こす恐れがあります。月に一度は、確認してゴミがあるときは取り除いてください。

梱包からの取り出しかた

■ 梱包からの取り出しかた

取り出しは、水平で安定した台の上で行ってください。



付属品をお確かめください

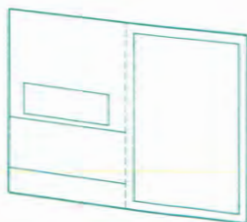
取り出したら、付属品が不足していないか、破損していないかご確認をお願いいたします。

取扱説明書（本書）

ご愛用者カード

タイムカード

カードキー

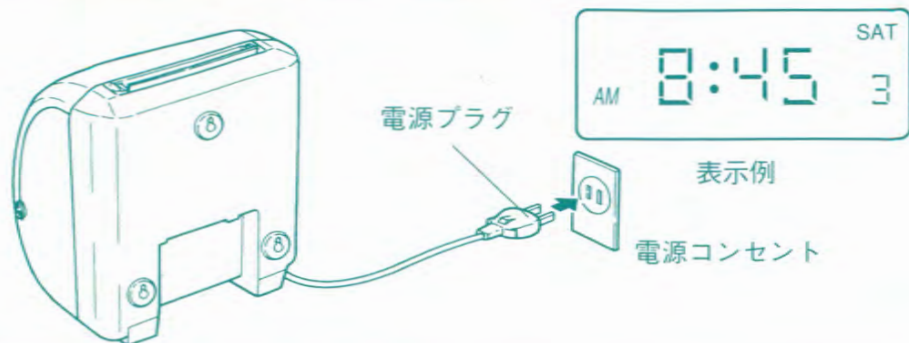


特に『カードキー』は、設定変更の際必要なカードですので紛失しないようにご注意ください。

ご使用の前に

■ 電源の入れかた

本体後面から出ている電源プラグを電源コンセント（AC100V）に差し込みます。表示部に時刻、曜日および日付が表示されることを確認してください。



この商品は工場出荷時に年・月・日・曜日・時刻・締日（20締め）・日替り時刻（3：00）を合わせて出荷しております。

■ 印字の確認

付属のタイムカードの表裏を確認して投入します。（表裏を逆に投入するとピーと警告音が鳴ってカードが戻ります。カードの表裏を確認して投入してください。）印字が正常に行われることを確認してください。

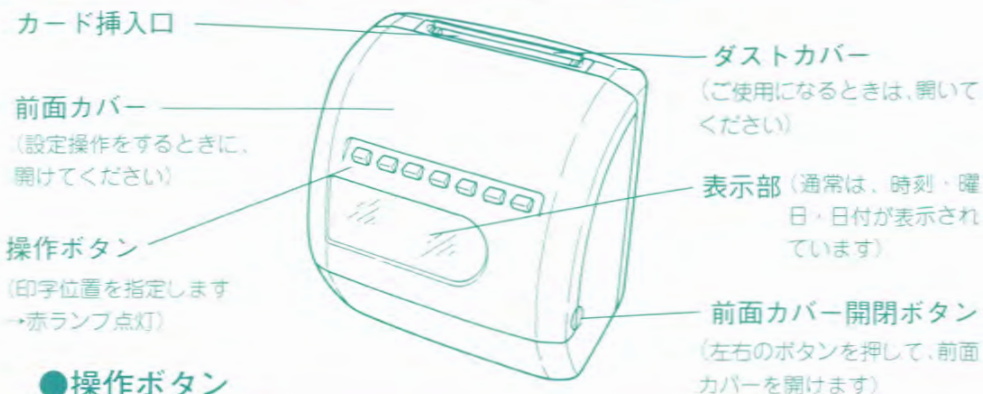


タイムカード		前半			
コード	氏名				
所属	年 月 分				
日付	入	退	入 (休憩)	退	時数
21次	8:00				








以上の操作で時刻・日付・曜日・締日などが合っていない場合は、次頁以降の説明文をお読みの上必要事項を再設定してください。

各部の名称とはたらき

■ 前面カバーが取り付けられているとき



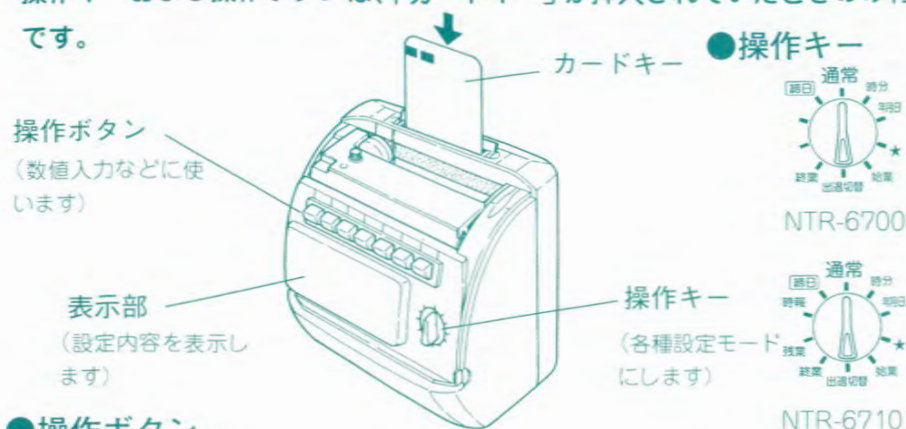
● 操作ボタン

早出 	終業時刻から始業時刻までに出勤したとき、このボタンを押してからカードを投入すると、第1欄に時刻と異例マーク「ハ」が印字されます。
出勤 	出勤ボタンのランプが点灯しているのを確認してカードを投入します。第1欄に時刻を印字します。 始業時刻すぎの出勤(遅刻)は、異例マーク「チ」が印字されます。
外出 	外出のとき、このボタンを押してタイムカードを投入します。第2欄に時刻と異例マーク「シ」が印字されます。
再入 	外出から帰ったとき、このボタンを押してタイムカードを投入します。第3欄に時刻を印字します。
退出 	退出するとき、このボタンを押してタイムカードを投入します。第4欄に時刻を印字します。終業時刻以前の退出(早退)は、異例マーク「ソ」を印字します。
残業 	残業した後、退出するとき、このボタンを押してタイムカードを投入します。第4欄に時刻と異例マーク「ザ」を印字します。 NTR-6710の場合は、「残業」設定すると残業時間を計算して印字します。
徹夜 	日替り時刻を過ぎて退出するとき、このボタンを押してタイムカードを投入します。前日の第4欄に時刻と異例マーク「テ」を印字します。








各部の名称とはたらき

■前面カバーが外されているとき

操作キーおよび操作ボタンは、「カードキー」が挿入されていたときのみ有効です。



●操作ボタン

A 10日 	操作キーの位置が締日のときは10日締め、他の設定位置では表示部の数値の変更に使います。(Aボタンと記述しています。)
B 15日 	操作キーの位置が締日のときは15日締め、他の設定位置では表示部の数値の変更に使います。(Bボタンと記述しています。)
C 20日 	操作キーの位置が締日のときは20日締め、他の設定位置では表示部の数値の変更に使います。(Cボタンと記述しています。)
25日 	操作キーの位置が締日のときで、25日締めにするときに使います。
クリア 月末 	操作キーの位置が締日のときで、月末締めにするときに使います。他の設定のときは、設定内容を初期設定値に戻します。(クリアボタンと記述しています。)
フリー 	操作キーの位置が締日のときで、上記10日～月末ボタンによる設定以外の締め日にするとき使います。(フリーボタンと記述しています。)
セット 	表示部の数値の設定・入力に使います。(セットボタンと記述しています。)

カードキーについて

■ カードキー

本機は、従来の機械的なカギで電氣的にロックする方式と異なり、カードキーを使って設定モードに入る方式を採用しています。

カードは紛失しないよう特にご注意ください。



カードキー下部、実物サイズ

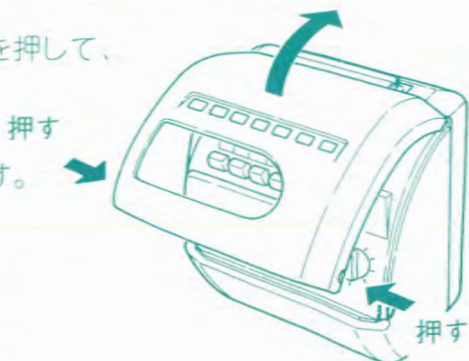
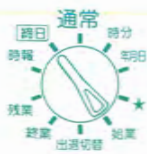


■ 設定モードにする

本機は、カードキーと操作キーを使って各種設定を行います。

① 図のように上カバー開閉ボタンを押して、前面カバーを外します。

② 操作キーを「通常」以外にします。



- ③ カードキーを差し込みます。

設定操作中は、カードキーを抜かないでください。



- ④ 操作キーを設定したい位置に合わせます。

操作（設定）できるボタンが点灯（赤色）します。

- ・ 締日（締日の日付を変更します）..... 8 ページへ
 - ・ 時分（時計を合わせます）..... 9 ページへ
 - ・ 年月日（年月日を合わせます）..... 10 ページへ
 - ・ 始業（会社の始業時刻を設定します）..... 11 ページへ
 - ・ 出退切替（出勤欄から退出欄への自動切替時刻を 12 ページへ
設定します）
 - ・ 終業（会社の終業時刻を設定します）..... 13 ページへ
 - ・ 日替（★）（印字する段を翌日にする時刻を設定します）.... 14 ページへ
- <以下は、NTR-6710のみ設定できます>
- ・ 残業（残業時数を計算・印字します）..... 16 ページへ
 - ・ 時報（時報の鳴る時刻を設定します）..... 19 ページへ

- ・ 設定モードになってから3分間操作キー・操作ボタンを操作しないと、カードキーが排出され通常表示になります。再び設定モードにするときは、一度カードキーを取り出してから再び入れ直してください。
- ・ 連続操作したい場合は、操作キーを設定したい位置に合わせることで、他の設定に移ることができますが、「通常」の位置に2秒間以上止まると設定モードは解除されカードキーが排出されます。

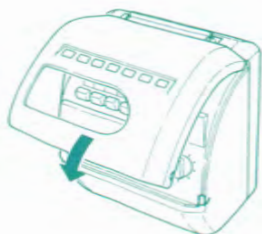
■ 設定が終わったら

- ① 操作キーを「通常」にします。

操作キーを「通常」に戻すと、約2秒後にカードキーが戻ります。カードキーを取り出して保管してください。

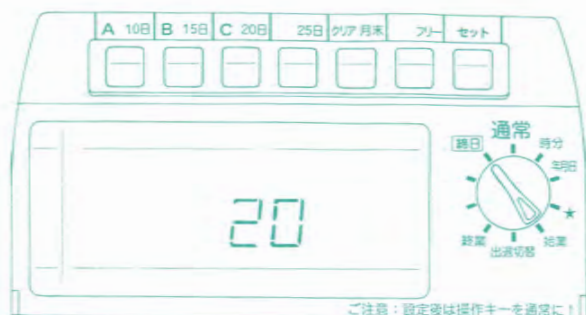


- ② 前面カバーを元通り閉じます。



75 縮日変更のしかた

縮日は5種類の操作ボタンに登録されていますので、該当するボタンを押すだけで変更できます。本機は当初、20日縮めにセットされています。



順序	操 作	説 明	表 示 部
1		操作キーを「縮日」の位置に合わせます。	
2		カードキーを挿入します。	
3		該当する操作ボタンを押します。 (例：月末縮め=[月末] ボタンを押します)。 10日/15日/20日/25日/月末以外の縮日の場合は、指定の縮日になるまで[フリー] ボタンを押します。	
4		操作キーを「通常」の位置に戻します。	

・続けて他の設定をするときは、操作キーを設定したい位置に合わせます。

時計の合わせかた

通常合わせる必要はありませんが、時計が遅れたり、進んでいるときに時刻を合わせてください。

順序	操 作	説 明	表 示 部
1		操作キーを「時分」の位置に合わせます。	0:00
2		カードキーを挿入します。 ※カードキーがすでに挿入されている場合は、順序3へ進んでください。	
3		[A] ボタンを押して時を合わせます。 時刻は、24時間制で入力してください。 例：午後1時45分 ← 13時45分	13:00
4		[B] ボタンを押して分を合わせます。	13:45
5		時報に合わせて[セット]ボタンを押します。 秒は、[セット]ボタンを押すごとに、0秒スタートします。時報に合わせて[A]または[B]ボタンを押したときは、この操作の必要はありません。	13:45
6		操作キーを「通常」の位置に戻します。 約2秒後にカードキーが戻ります。 カードキーを取り出してください。	1:45 !

- ・手順3から5で[クリア]ボタンを押すと、初期設定値の(0時0分)になります。
- ・続けて他の設定をするときは、操作キーを設定したい位置に合わせます。

75 年月日の合わせかた

本機は、万年カレンダーになっているので、通常設定する必要はありませんが、年月日が異なっているときは、次の操作をしてください。

順序	操 作	説 明	表 示 部
1		操作キーを「年月日」の位置に合わせます。	95 1 1
2		カードキーを挿入します。 ※カードキーがすでに挿入されている場合は、順序3へ進んでください。	
3		[A] ボタンを押して年を合わせます。 西暦の下2桁 例：1996年 ⇨ 96	96 1 1
4		[B] ボタンを押して月を合わせます。 例：12月	96 12 1
5		[C] ボタンを押して日を合わせます。 例：3日 曜日、自動的にセットされます。	96 12 3
6		操作キーを「通常」の位置に戻します。 約2秒後にカードキーが戻ります。 カードキーを取り出してください。	1:45 3




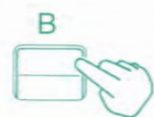

- ・手順3から5で [クリア] ボタンを押すと、初期設定値の (95年1月1日) になります。
- ・続けて他の設定をするときは、操作キーを設定したい位置に合わせます。

7 始業時刻設定のしかた

会社の始業時刻を設定します。

時刻を設定すると、始業時刻以降の入場は「チ」がコメント印字されます。

コメント印字が必要ない場合は、「99:99」に設定してください。

順序	操 作	説 明	表 示 部
1		操作キーを「始業」の位置に合わせます。	99:99
2		カードキーを挿入します。 ※カードキーがすでに挿入されている場合は、順序3へ進んでください。	
3		[A] ボタンを押して時を合わせます。 時刻は、24時間制で入力してください。 例：午前8時30分 ⇄ 8時30分	8:00
4		[B] ボタンを押して分を合わせます。	8:30
5		操作キーを「通常」の位置に戻します。 約2秒後にカードキーが戻ります。 カードキーを取り出してください。	1:45 3

- ・手順3から4で [クリア] ボタンを押すと、初期設定値の (99時99分) になります。
- ・続けて他の設定をするときは、操作キーを設定したい位置に合わせます。

出退切替時刻設定のしかた

出勤欄から退出欄（第1欄 ⇄ 第4欄）への自動切替時刻を設定します。

出勤欄（第1欄）と退出欄（第4欄）の印字位置を切替時刻を設定することによって自動化できます。不要な場合は設定しなくてもそのままボタン操作でご使用になれます。（表示部 99：99）

順序	操 作	説 明	表 示 部
1		操作キーを「出退切替」の位置に合わせます。	99:99
2		カードキーを挿入します。 ※カードキーがすでに挿入されている場合は、順序3へ進んでください。	
3		[A] ボタンを押して時を合わせます。 時刻は、24時間制で入力してください。 例：午後1時00分⇄13時00分	13:00
4		[B] ボタンを押して分を合わせます。	13:00
5		操作キーを「通常」の位置に戻します。 約2秒後にカードキーが戻ります。 カードキーを取り出してください。	1:45 3

- ・ 手順3から4で [クリア] ボタンを押すと、初期設定値の（99時99分）になります。
- ・ 続けて他の設定をするときは、操作キーを設定したい位置に合わせます。

終業時刻設定のしかた

会社の終業時刻を設定します。

時刻を設定すると、終業時刻以前の退出は「ソ」がコメント印字されます。
コメント印字が必要ない場合は、「99：99」に設定してください。

順序	操 作	説 明	表 示 部
1		操作キーを「終業」の位置に合わせます。	99:99
2		カードキーを挿入します。 ※カードキーがすでに挿入されている場合は、順序3へ進んでください。	
3		[A] ボタンを押して時を合わせます。 時刻は、24時間制で入力してください。 例：午後5時00分⇨17時00分	17:00
4		[B] ボタンを押して分を合わせます。	17:00
5		操作キーを「通常」の位置に戻します。 約2秒後にカードキーが戻ります。 カードキーを取り出してください。	1:45 3

- ・手順3から4で[クリア] ボタンを押すと、初期設定値の(99時99分)になります。
- ・続けて他の設定をするときは、操作キーを設定したい位置に合わせます。



日替設定のしかた

この項目は特に設定しなくても本機はご使用になれます

タイムカードに印字する段が翌日へ移動する時刻を設定します。

順序	操 作	説 明	表 示 部
1		操作キーを「★」の位置に合わせます。	
2		カードキーを挿入します。 ※カードキーがすでに挿入されている場合は、順序3へ進んでください。	
3	セット 	[セット] ボタンを約3秒間押し続けます。 「End」が点滅し、現在設定されている時刻が表示されるまで[セット] ボタンを押し続けてください。	
4	A 	[A] ボタンで日替時刻の変更をします。 例：日替時刻：3時00分⇄5時00分に変更 [A] ボタンを押して、時の数値を「5」に合わせます。	
5	セット 	[セット] ボタンを押します。	
6		操作キーを「通常」の位置に戻します。 約2秒後にカードキーが戻ります。 カードキーを取り出してください。	

- ・日替時刻では、分の設定はできません。
- ・手順4から5で [クリア] ボタンを押すと、初期設定値の (3時00分) になります。
- ・日替り時刻を越えた退出印字は、「徹夜」ボタンを押せば前日の第4欄に印字されます。

- ・NTR-6700をご使用の場合は、以上で設定終了です。
NTR-6710をご使用で「残業」および「時報」設定をする場合は、次頁へお進みください。



タイムカード

コード 氏名

所属 年 月分

日付	入	退	入 (時数)	退	時数
21火	8:08			17:35	
22水	8:10			15:35	ソ
23金	8:45	12:00	14:00	22:32	キ
27月	8:15			5:33	キ
28火	8:15			17:33	
29水	8:05			17:34	
30木	8:08			17:34	
1金	8:10			17:34	
4月	8:12			17:34	

曜日印字

遅刻キー
(8時45分)

早退キー (15時35分)

残業キー (22時32分)

再入キー (14時00分)

外出キー (12時00分)

徹夜キー (5時33分)

異例マーク

ハ	早出	シ	私外	ザ	普通残業
チ	遅刻	ソ	早退	キ	休出

承認印

折り曲げたり、ぬらしたりしないで下さい

ニッポ-6000シリーズ用カード

残業設定のしかた

以下の設定は、NTR-6710の設定です。

残業時刻を設定すると、退出印字（残業ボタンを押す）の際、退出時刻と残業時数が印字されます。

残業設定では、残業計算開始時刻・丸め単位・残業印字開始時刻・時数計算方式の4種類の設定が必要です。











設定画面で表示される右端の数字は設定の内容を示します。

99:99 |







- 1: 残業計算開始時刻設定
- 2: 丸め単位設定
- 3: 残業印字開始時刻設定
- 4: 時数計算方式設定

順序	操 作	説 明	表 示 部
1		操作キーを「残業」の位置に合わせます。	99:99
2		カードキーを挿入します。 ※カードキーがすでに挿入されている場合は、順序3へ進んでください。	
3		<p>● 残業計算開始時刻設定</p> <p>① [A] ボタンを押して「時」を設定します。 時刻は、24 時間制で入力してください。 例：午後 5 時 30 分 ⇨ 17 時 30 分</p>	17:00
		<p>② [B] ボタンを押して「分」を設定します。</p>	17:30
		<p>③ [セット] ボタンを押して設定の確定をします。</p> <p>※ [クリア] ボタンを押すと初期設定値の (99時99分) になります。</p>	012

丸め単位設定画面

順序	操 作	説 明	表 示 部
4	<p>B</p> 	<p>●丸め単位設定</p> <p>① [B] ボタンを押して「丸め単位」を設定します。 例：30分丸め</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>丸め単位は、次の種類があります。</p> <p>01：丸めなし 20：20分丸め</p> <p>05：5分丸め 30：30分丸め</p> <p>10：10分丸め 60：60分丸め</p> <p>15：15分丸め</p> </div>	
	<p>セット</p> 	<p>② [セット] ボタンを押して設定の確定をします。</p> <p>※ [クリア] ボタンを押すと初期設定値の (01) になります。</p>	 残業印字開始時刻設定画面
5 (続)	<p>A</p> 	<p>●残業印字開始時刻設定</p> <p>① [A] ボタンを押して「時」を設定します。 例：午後6時00分⇨18時00分</p>	
	<p>B</p> 	<p>② [B] ボタンを押して「分」を設定します。</p>	
	<p>セット</p> 	<p>③ [セット] ボタンを押して設定の確定をします。</p> <p>※ [クリア] ボタンを押すと初期設定値の (99時99分) になります。</p>	 丸め単位設定画面

残業設定のしかた

順序	操 作	説 明	表 示 部
6 (続き)	<p>B</p> 	<p>● 時数計算方式設定</p> <p>① [B] ボタンを押して「時数計算方式」を設定します。</p> <p>例：100進方式</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>時数計算方式は、次の種類があります。</p> <p>60：60進方式</p> <p>10：100進方式</p> </div>	
	<p>セット</p> 	<p>② [セット] ボタンを押して設定の確定をします。</p> <p>※ [クリア] ボタンを押すと初期設定値の (60) になります。</p>	
7		<p>操作キーを「通常」の位置に戻します。</p> <p>約2秒後にカードキーが戻ります。 カードキーを取り出してください。</p>	

・続けて他の設定をするときは、操作キーを設定したい位置に合わせます。

時報設定のしかた

以下の設定は、NTR-6710の設定です。











時報設定には、吹鳴長・選曲・時報時刻（16種類まで）の3種類が必要です。
設定画面で表示される右端の数字
または記号は設定内容を示しています。



- L : 吹鳴長設定
- 0 : 選曲設定
- 1~16 : 時報時刻設定

順序	操作	説明	表示部
1	<p>通常 時日 時分 年月日 時曜 時曜 残差 結果 出選切替</p>	操作キーを「時報」の位置に合わせます。	
2		カードキーを挿入します。 ※カードキーがすでに挿入されている場合は、順序3へ進んでください。	
3		●吹鳴長設定 ① [B] ボタンを押して「吹鳴長」を設定します。 例：15秒 ※00～99秒の範囲で設定します。00を設定すると時報は鳴りません。	
		② [セット] ボタンを押して設定の確定をします。 ※[クリア] ボタンを押すと初期設定値の(0)になります。	 選曲設定画面
4		●選曲 ① [B] ボタンを押して「吹鳴曲」を設定します。 例：2= ホイッティングトン&外部時報	
(続)		0 : 外部時報のみ 1 : ウェストミンスター&外部時報 2 : ホイッティングトン&外部時報 3 : ブザー&外部時報 4 : チャイム&外部時報	

時報設定のしかた

順序	操 作	説 明	表 示 部
4 (続き)	セット 	② [セット] ボタンを押して設定の確定をします。 ※ [クリア] ボタンを押すと初期設定値の (0) になります。	 時報時刻設定画面
5	A 	● 時報時刻設定 ① [A] ボタンを押して「時」を設定します。 時刻は、24時間制で入力してください。 例：午前8時30分	
	B 	② [B] ボタンを押して「分」を設定します。	
	セット 	③ [セット] ボタンを押して設定の確定をします。 [セット] ボタンを押すごとに末尾に表示される数字が1つずつ増えてゆきます。最大16時刻の設定ができます。必要なだけ①から③の操作をくり返してください。 ※ [クリア] ボタンを押すと初期設定値の (99時99分) になります。	 ↓  16時刻まで [セット] ボタンを押したときの画面
6	通常 ↑ 線日 時分 年月日 時報 残量 ★ 始業 終業 出退切替	操作キーを「通常」に戻します。 約2秒後にカードキーが戻ります。 カードキーを取り出してください。	

● 曲と外部時報について

順序4で曲が選択されていて外部時報が接続されているときは、次のような時報出力になります。

例：時報時刻 午前10時00分、吹鳴長30秒のとき
曲が鳴り終わっても設定した秒数、外部時報が「オン」します。



● 外部時報の接続

ベルやブザーなどの外部時報と接続するときに行ってください。

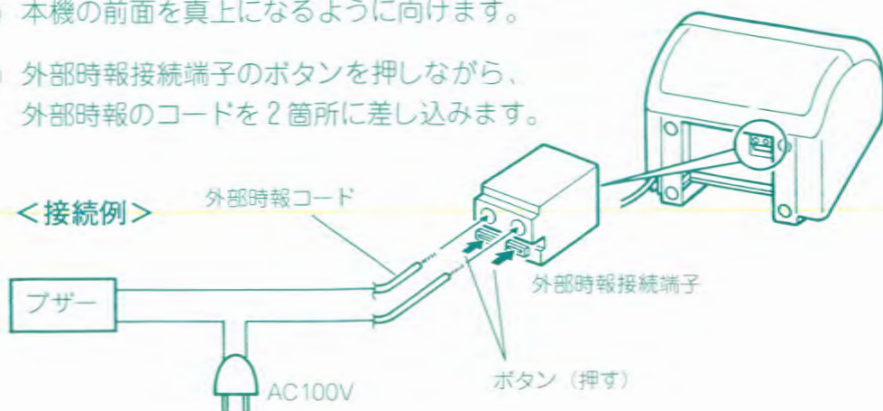
お願い

本時報用端子は、設定した時報に合わせて「オン」します。電圧などは、出力されておりませんので、ベルやブザーなどの電源は別にご用意ください。

⚠ 警告

感電事故などの恐れがありますので、外部時報の電源は、外した状態で接続してください。

- ① 本機の前面を真上になるように向けます。
- ② 外部時報接続端子のボタンを押しながら、外部時報のコードを2箇所差し込みます。



故障かなと思う前に

故障かなと思う前に、次を確認してください。

こんなとき	原因	処置
タイムカードが入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 停電中 ・ 電源プラグが抜けている ・ 操作キーが「通常」以外の位置にある 	<p>停電が回復するまで待つ</p> <p>電源プラグを電源コンセントへしっかりと差し込む</p> <p>操作キーを「通常」の位置に戻す</p>
ピーと音がしてカードが入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・ カードの表裏が違う ・ 中に紙やゴミが入っている ・ カード投入の失敗 	<p>正しい面を手前にして再投入する</p> <p>紙やゴミを取り除く</p> <p>カードを押しぎみに軽く投入する</p>
日付が違う	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日付設定の間違い 	<p>「年月日の合わせかた」10ページを参照して設定する</p>
印字段が違う	<ul style="list-style-type: none"> ・ 締日段設定の間違い 	<p>「締日変更のしかた」8ページを参照して設定する</p>
時刻がちがう	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時刻設定の間違い 	<p>「時計の合わせかた」9ページを参照して設定する</p>
印字されない または 印字が薄い	<ul style="list-style-type: none"> ・ リボンカセットがはずれている ・ リボンカセットの寿命 	<p>リボンを設定しなおす 24ページを参照してセットする</p> <p>リボンカセットを交換する</p>

リボンカセットの交換

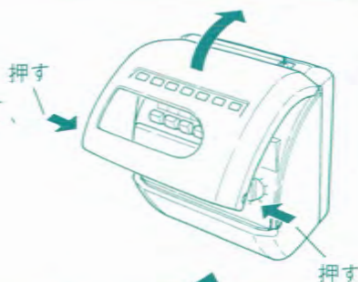
タイムカードの印字が薄くなったらリボンカセットを交換してください。

警告

リボンカセットの交換の際に、本体内部の配線や部品に手を触れぬようご注意ください。

1 前面カバーを取り外します

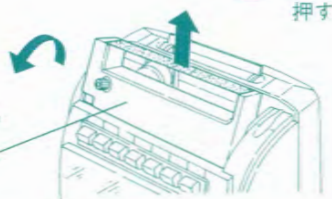
図のように上カバー開閉ボタンを押して、前面カバーを外します。



2 リボンカセットを取り出します

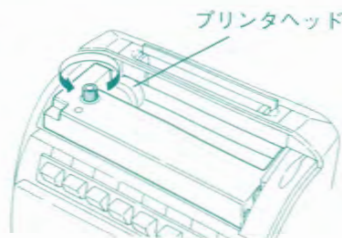
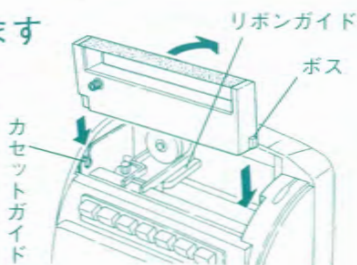
図のように、リボンカセットを垂直に起こして、持ち上げるようにして取り出します。

リボンカセット



3 新しいリボンカセットをセットします

- ① リボンカセットを垂直にして、リボンカセットのボスをカセットガイドの穴に差し込みます。
- ② リボンカセットを手前に倒しながらリボンのリボンガイドとプリンタヘッドの間に正しく入れます。
- ③ パチッと音がするまでリボンカセットを押し込みます。
- ④ リボンカセットのつまみを矢印方向に回してたるみを取ります。

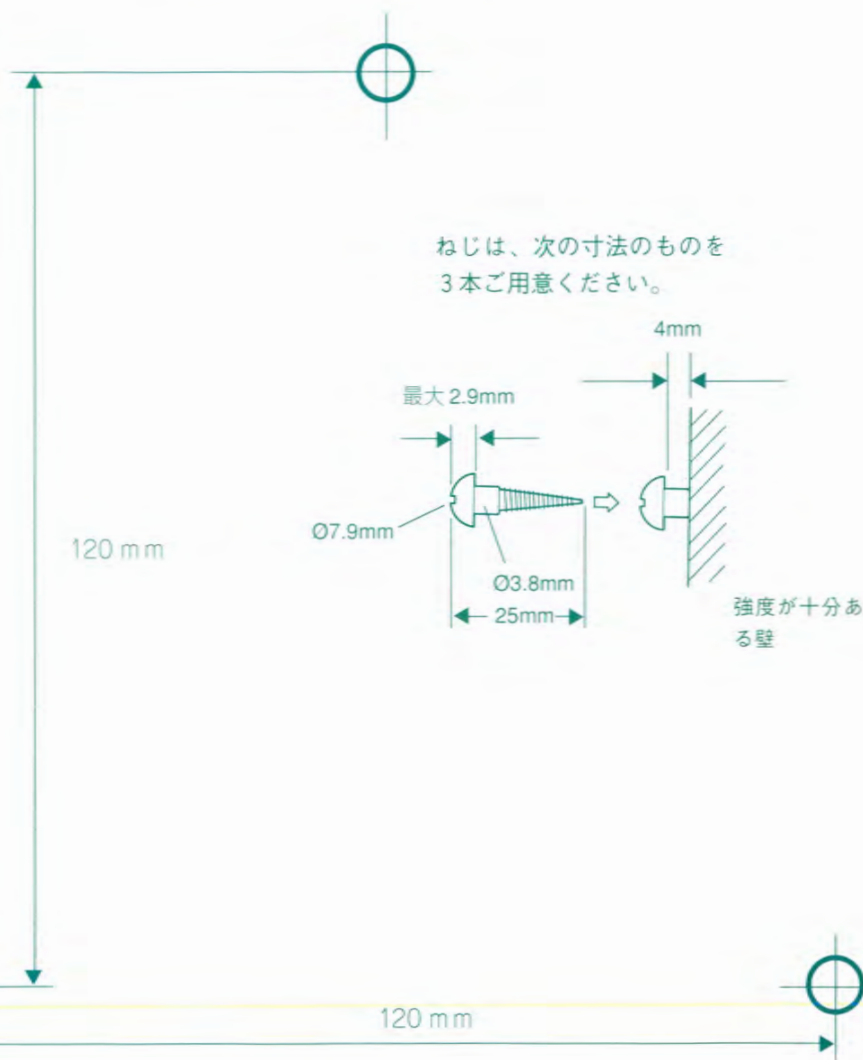


4 前面カバーを取り付けます

壁かけ用取付穴寸法

本機を壁にかけてご使用になるときは、下記寸法を参考にして強度が十分ある壁に取り付けてください。

特に石膏ボードは強度が劣りますので、落下にご注意ください。



OPTION : NO CARDKEY, OP-1 CUT + RESET S/W ON
: SUMMERTIME, OP-3 CUT + RESET S/W ON